

第4学年 学級活動（3）指導案

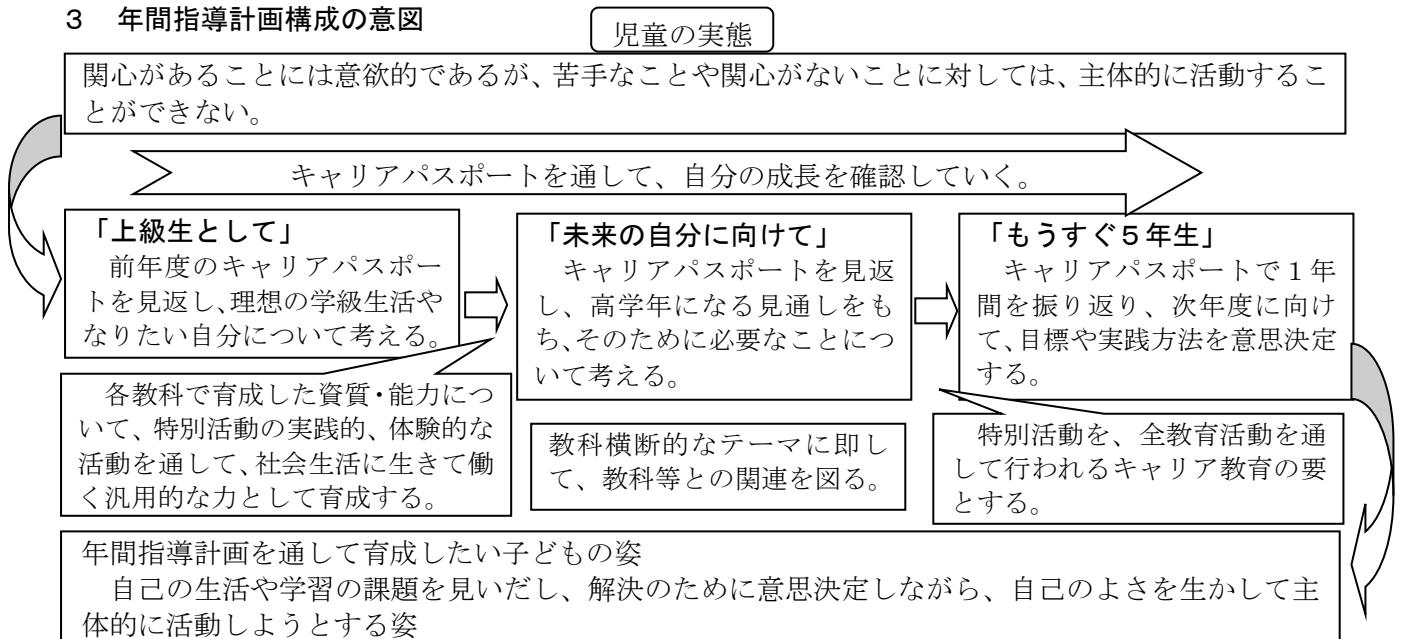
1 題材「未来の自分に向けて」

学級活動（3） ア 現在や将来に希望や目標をもって生きる意欲や態度の形成

2 育成を目指す資質・能力

- (1) 自己のよさを確かめ、それを生かしながら高学年への見通しをもち、自己実現を図るために必要な知識や行動の仕方を身に付けることができる。(知識及び技能)
- (2) 自己への理解を深め、よりよい高学年になるための方法を話し合って意思決定し、自己のよさを生かして、主体的に活動しようとするができる。(思考力・判断力・表現力等)
- (3) よりよい高学年になるために、自分に合った目標を立て、自己のよさを生かし、目標の達成を目指しながら主体的に行動しようとする態度を養う。(学びに向かう力、人間性等)

3 年間指導計画構成の意図



4 年間指導計画（総時間数6時間）

| 時 | 題材名 | 児童の活動（夢中に学んでいる姿） | 資質能力 |
|---|-------------------|------------------------------------------------------|-------------------------------------------------|
| 1 | 上級生として | 理想の学級生活・なりたい自分に近づくために、どのようなめあてにすればよいかを考え、話し合う。 | なりたい自分に向けて、自分のめあてを意思決定することができる。(思・判・表) |
| 2 | みんなのためになることをしよう | 学級全体や友達のために、自分はどういうことができるのかを考え、話し合う。 | みんなのために、自分ができる行動を意思決定することができる。(思・判・表) |
| 3 | 家庭学習の習慣化 | 家庭学習における自分の課題を知り、なりたい自分に向けて、家庭学習で頑張ることができそうなことを話し合う。 | 将来への見通しをもち、そのための学習方法や行動の仕方を意思決定することができる。(思・判・表) |
| 4 | 情報モラル教育 | 複数のサイトを比較し、信用できる情報を判断するなど、正確な情報を得るための方法を考える。 | インターネットで正確な情報を得る方法を身につけることができる。(知・技) |
| 5 | 未来の自分に向けて (本時) | なりたい高学年に向けて、自分の良さを生かせる取り組みについて話し合う。 | 自分が目指す高学年になるための方法を意思決定することができる。(思・判・表) |
| 6 | もうすぐ5年生 | 1年間を振り返り、自己のよさを確認して、5年生に向けて今からできそうなことを話し合う。 | なりたい5年生に向けて、自己実現の見通しをもつことができる。(思・判・表) |

5 事前の指導

| 児童の活動 | 指導上の留意点 | 目指す児童の姿（観点）【評価方法】 |
|--------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 5年生へ向けた課題を想起するアンケートに記入する。 キャリアパスポートの結果から、4年生の生活を振り返る。 | ○ 「高学年に向けて」のアンケートを用意し、5年生に向けての課題を想起できるようにする。 ○ キャリアパスポートの結果を可視化し、これまでの自分の成長に気付けるようにする。 | アンケートへの回答やキャリアパスポートの結果を通して、自分の成長や5年生に向けての課題に気づき、学習への見通しをもととしている。 （主体的に取り組む態度） 【アンケート・観察】 |

6 本時のねらい

高学年になっていくための見通しをもち、そのために必要なことについて話し合うことを通して、自分に合った具体的なめあてを立てることができる。

7 学習過程

| | 児童の活動（T 主な発問・C 児童の反応） | 時間 | ○指導上の留意点 ◎研究主題に迫る手立て ◇評価 |
|-------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 導入 つかむ | 1 自分たちの成長を振り返り、5年生になるにあたっての自分たちの課題について話し合う。 T: 4年生になってどんなことができるようになったかな。5年生に向けて、どんな気持ちですか。 C: 4年生でできるようになったことは多いぞ。 C: しっかりとした5年生になれるかな。 になりたい5年生になるために、自分が取り組むことを決めよう。 | 10 | ○ 可視化したキャリアパスポートの結果を振り返ることで、自分の成長を実感できるようにする。 ○ アンケート結果を基に、自分たちには5年生に向けた課題があることを気付かせる。 |
| 展開 さぐる 見つける | 2 5年生になったら、どんなことをがんばっていきたいのかについて話し合う。 T: 5年生になったら、どんなことをがんばりたいですか。 C: 委員会活動・宿泊学習・学び合い・協力し合い 3 5年生が活躍していた場面の写真や動画を見る。 4 どんな5年生になりたいか、そのためにはどんなことが必要かを話し合う。 T: 自分がやりたい5年生になるためには、どんなことが必要でしょうか。 C: けじめをつける。C: 時間を守る。 C: 委員会活動等を下学年の子に教える。 | 10 5 10 | ○ 5年生が今までどのようなことをがんばってきたのかを想起させることで、今後の見通しをもたせる。 ○ 5年生になると、高学年としての自覚と責任をもって行動する場面が多いことに気付かせる。 ○ 5年生の写真や動画の活用で、やりたい5年生の姿を明確にする。 ◎ になりたい5年生の姿になるためには、どんなことが必要かについて話し合うことを通して、夢中になってそれを見つけようとし、意思決定する力を身につけさせる。 |
| 終末 決める | 5 5年生になるまでに、自分が実践することを決め、伝え合う。 T: これから自分が実践していくことを決めましょう。 C: 相手の目を見て、しっかりと話を聞く。 | 10 | ○ 自分に合っためあてを学習カードに記入させる。 ◇ 話し合ったことを生かして、自分が実践することを意思決定しているか。 （学習カード） |

8 板書計画

